

第3回堺市農業振興ビジョン検討懇話会 構成員意見要旨

- (1) 堺市農業振興ビジョンの修正案に対する意見
 (2) 同ビジョン改訂版に基づく施策の実施に向けた意見

大西 座長	(1)	環境意識への対応、統計データの利用、語句の表現、役割分担の明確化など、妥当な修正である。
	(2)	改定にあたっての位置づけが明確であり、堺市農業の将来像の実現に向けた方向性や取組内容等、具体的かつ適切に明示されている。農業者や市民等からも実現が期待されうる改定内容である。
武田 構成員	(1)	P2「関係者の共感を高める」は「関係者と目標を共有する」でどうか。 P3「地域の事業者が利用し」と「地域の住民が消費する」は順が逆の方がよい。 P4「市民一体となって」は「市民と農家が一体となって」又は「市民との協働で」でどうか。 P21「農業が活きたくらし」は「農業を通じた豊かなくらし」でどうか。
	(2)	なし
中塚 構成員	(1)	なし
	(2)	地産地消は何パーセントずつ学校で消費させるなど攻めの目標を。
檀野 構成員	(1)	なし
	(2)	なし
寺下 構成員	(1)	なし
	(2)	JA堺市は生産者の安心安全な農産物栽培に対して支援、相談、指導を行う。 担い手育成、農地保全などの強化に努める。 「堺のめぐみ」などの地産地消を「またきて菜」をはじめ移動販売や支所朝市で推進する。
松田 構成員	(1)	なし
	(2)	なし
霜野 構成員	(1)	なし
	(2)	なし
南山 構成員	(1)	なし
	(2)	第3章 スローガン 「美しい」を都市農業で貢献するには、遊休地にコスモスやヒマワリを植えるなどは難しいか。 第7章 観光・イベント等との連携 農業祭等のイベントがコロナ禍で中止となりPR活動が難しい状況で、直売所、アンテナショップでのPR方法を考えたい。 SDGsと合わせたPR方法もよい。地産地消なら関連もある。
高岡 構成員	(1)	南区は農地が減少し酪農も一部になったが、市の農地面積は府内で一位であることが分かる。大阪府の連携支援も得て堺市農業の未来が明るく思える。 「堺のめぐみ」は少し堅苦しく感じる。
	(2)	学校給食や施設で軟弱野菜だけでなくジャガイモ等保管場所があれば使いやすいのではないかと。 野菜果物はおいしいことが一番。サプリメント等も普及しているが新鮮な野菜等を食することが大切。保存するために加工品にすることも重要。 「堺のめぐみ」を知ってもらうため、野菜の旬、季節の野菜の味の違い、食べ方も伝えてほしい。 新規就農者が増えていることはうれしい。農業の大変さ、辛さ、うれしさ、楽しさを経験し大きくなることを願う。
藤田 構成員	(1)	修正案に賛成、賛同する。
	(2)	改定案に賛成、賛同する。
平野 構成員	(1)	「堺市が都市農業を振興する意義」に、都市部への流通距離が短いことを強みに『付加価値が高く環境負荷の小さい農業経営を展開します。』と修正することはSDGsの概念に沿っており効果的である。 『フードマイレージの抑制に貢献し』の追加も地産地消の意義に通じる。 「大阪府内における堺市農業の位置づけ」より、主な統計で堺市が府内1位であることがアピールでき、農業の促進につながるきっかけになることが期待できる。
	(2)	「堺のめぐみ」等の情報発信手段を確立し、販路確保や販売取扱店の新規開拓の強化等が重要である。生産者や生産面積を増加させ、農業技術の提供や経営向上支援を活性化させることが大きな課題である。 販売店での商品レイアウト、「堺のめぐみ」等が一目でわかる工夫を販売店に提供できれば販売促進につながるのではないかと。 堺産農産物の小学校給食での使用率向上を進めてほしい。献立で堺産を明記することで、保護者や子どもたちへ安全・安心な野菜が宣伝できるきっかけになる。
磯和 構成員	(1)	P4将来像①2行目「美しい農産物」について「おいしい農産物」の方が表現としてよいのではないかと。
	(2)	市民の皆さんに農の取組をより知っていただく機会の充実と、農を支える人材育成が図られることを期待する。

堺市農業振興ビジョン（改定案）への対応

構成員	対応
武田 構成員	下記のとおり修正します。 P2 意見のとおり修正 P3 事業者と消費者は並列の立場で記載しているのではなく、加工や販売を経て消費者に届くイメージで記載している。分かりにくいようなので順は変えず「地域の事業者が利用・販売し」に修正 P4 「協働」とまではいかないが市民が堺産を食べることも含めており、「市民参加で」に修正 P21 意見のとおり修正
磯和 構成員	「美しい農産物、おいしい食」としており、「おいしい」は農産物を含めた食にかけている。農産物には稔の姿（黄金色の稲穂のような）など美しさもあると考え、修正しないこととします。
他の構成員	施策の実施において参考とします。